



## 共 済 と 保 険

一九八八年八月号 目次

巻頭言・賀川豊彦を日本史に登場させたい…………… 8

### 交 差 点

「ユートピア協同主義」への想い……………	鎌田純行
時間の有効活用……………	市川昌明
コンピュータとともに生きる……………	佐々木耕一

〔第51回共済研究会報告〕

### 公的年金制度の動向と企業年金制度の行方

西川報告についてのコメント……………	西川清悟…………… 16
	黒田泰行…………… 27

〔第二次農協共済審議会答申の解説〕

### 事業の進むべき方向と資金運用の一元化を提起

損保代理店業の現状と打開への模索……………	今尾和実…………… 34
	早川一男…………… 46

〈時言月評〉生保の六二年度について……………	30
------------------------	----

〈商品情報〉高度化した生保の商品設計技術……………	51
---------------------------	----

本・保険経済学／クイズ保険法／保険の最大限利用法／砧保険論集・第3集……………	63
---	----



△基礎講座△ 共済事業の会計と税務(2)

企業・経営・会計(続き)

安永 功 79

△実務講座△ 生命共済の審査・査定(2)

共済契約及び共済約款について

小山 隆 53

△随想△ 百歳まで生きるのも夢ではない(下)

角 玄 57

△健康管理△ 自殺の動機・原因と防止

三好 久 視 60

グラフ・積傷減収、でも好調——損保の62年度——

6

ことば・不公平税制の是正

7

◇会の便り

64

窓・笑いの研究(5)

80

展	望
<p>農協共済・長期共済保有契約高が二五〇兆円を突破／災害救援委員会開く／第二回普及活動専門委員会開く／第九回金融懇話会開く／今年度初の綱引大会が富山県で</p> <p>漁協共済・共水連通常総代会、事業計画等を決定／盛況裡に六三年度漁協共済推進全国大会／漁済連通常総会、六三年度事業計画等を承認決定／宮城、ぎんざけ地域共済十月実施へ</p> <p>保険界・63年度保険学界の日程／日生、国際ネットワークシステム構築／62年度の生保決算概況／第一・ライフデザイン研究所設立／日生・総資産でも世界一に／損保の62年度決算概況／東京海上「企業リスク診断、エキスパートシステム(E.S)」を実施／損保七社がシステムを共同開発／大東京火災が保険料簡易算出機を開発／安田火災が新保険を開発／保険料の頭金支払制を導入ほか</p>	<p>農協共済・長期共済保有契約高が二五〇兆円を突破／災害救援委員会開く／第二回普及活動専門委員会開く／第九回金融懇話会開く／今年度初の綱引大会が富山県で</p> <p>漁協共済・共水連通常総代会、事業計画等を決定／盛況裡に六三年度漁協共済推進全国大会／漁済連通常総会、六三年度事業計画等を承認決定／宮城、ぎんざけ地域共済十月実施へ</p> <p>保険界・63年度保険学界の日程／日生、国際ネットワークシステム構築／62年度の生保決算概況／第一・ライフデザイン研究所設立／日生・総資産でも世界一に／損保の62年度決算概況／東京海上「企業リスク診断、エキスパートシステム(E.S)」を実施／損保七社がシステムを共同開発／大東京火災が保険料簡易算出機を開発／安田火災が新保険を開発／保険料の頭金支払制を導入ほか</p>
81	65

編集後記

☆表紙デザイン・八木聖子 ☆目次・交差点カット・佐々木 憲